

45 ガラスの仮面

ガラスの仮面を、本物みたいにぬってみましょう

準備するもの



めあて ガラスの色をつくり、水でうすめながらぬり進め、ガラスの質感をかこう！

すすめかた

- ① ガラスを表す、基本の色をつくっていく。
 ↓
 <青色や緑色など>
- ② 基本の色に水を加えて、ガラスの部分に色をぬっていく。
- ③ さらに水を加えて、ほかのところに色をぬっていく。
- ④ ③をくり返す。
- ⑤ 同じ色がとなり同士にならないように色をぬっていく。

ワザポイント

- ぬるときは、ぬる場所の面の形に沿って筆を動かす。
- にじまないように、かわいたところのとなりをぬる。

やってみよう

- ガラスの色を変えてぬってみよう。
- 1つのガラスの中でも、明るい・暗いを表す。

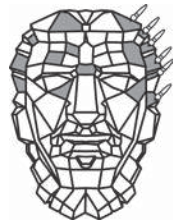
チャレンジ!

- ③⑥ 混色の樹
- ③⑦ 色えんぴつのぬりワザ
- ③⑧ ひとふさのブドウ
- ③⑨ 四季の木

- ⑤① どこまでうすくなる?
- ⑤② どこまでつづく?
- ⑤③ 夕暮れの町
- ⑤④ 夕暮れの森

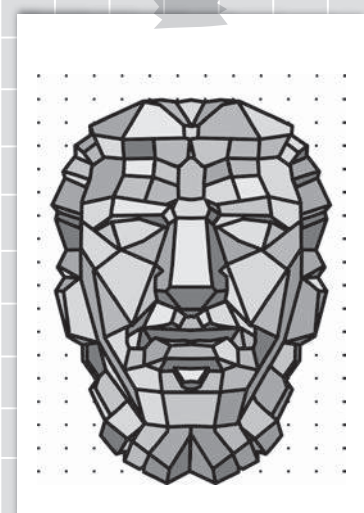
ヒント

同じ色がとなり合わないよう

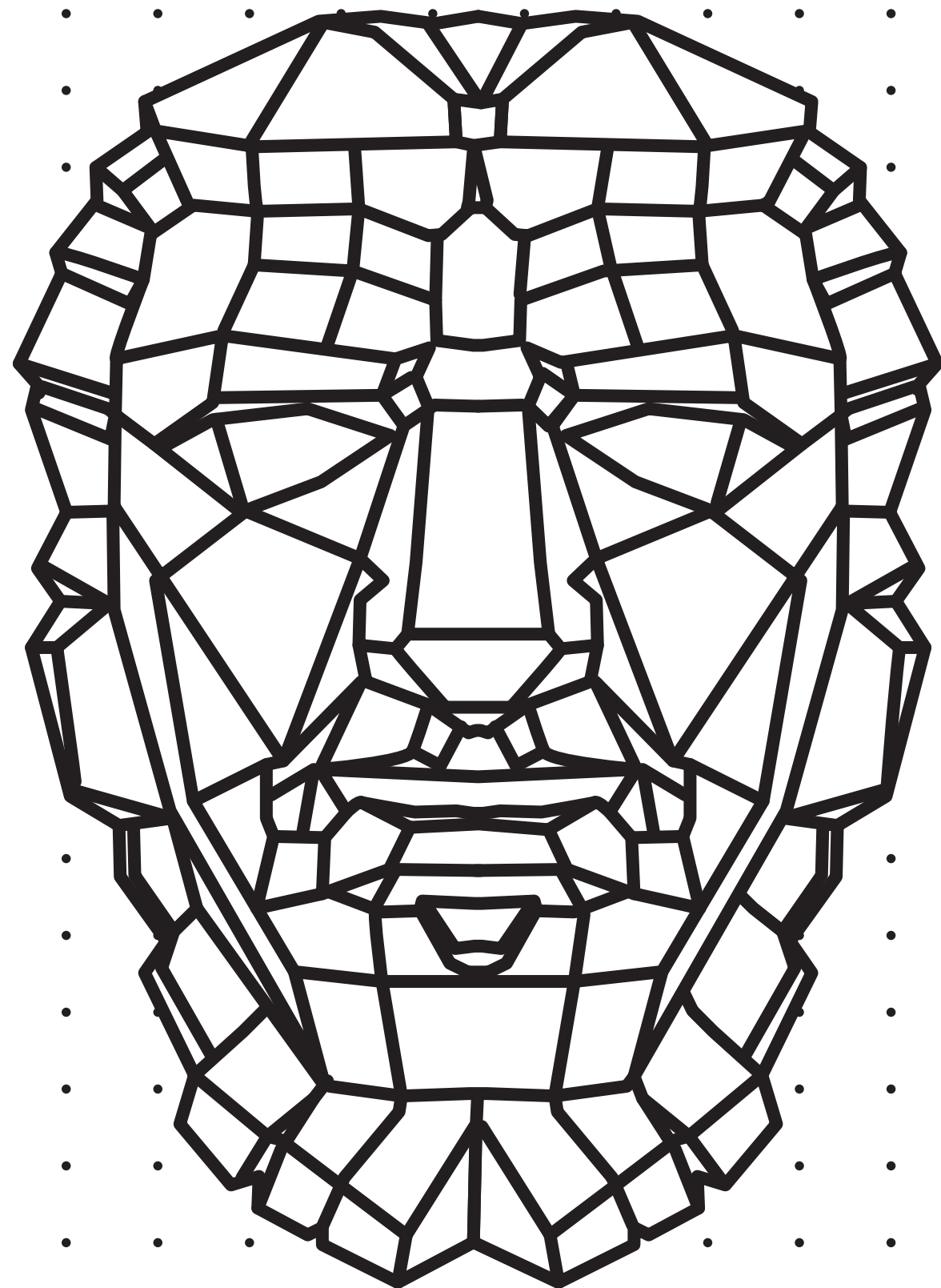


チェックポイント

- 水の量を変化させ、色のこさを変化させた
- 1枚ずつ、ガラスの外側から、内側の順に色をぬれた



完成例



		名前
年	組	

47 ふた子のスケッチ

顔の正しいかき方をマスターしよう

準備するもの



えんぴつ



色えんぴつ



サインペン

めあて 人の顔を、下絵をなぞってかき、視写してかく！

すすめかた

- ① なぞりがきの、目、鼻、口、まゆをかいていく。
- ② なぞりがきした絵を見て、右の顔に写しがきする。
- ③ ふた子のようにかき写せたら、できあがり。

ワザ・ポイント

- なぞりがきで、目、鼻、口のそれぞれのきより、角度、曲がり具合などをよく見る。
- 写しがきを見ながら目、鼻、口を同時にかけるようにする。

やってみよう

- かみの毛をかいてみよう。
- 色をぬってみよう。
- ワークシートを逆さまにして写しがきをしよう。
(逆さ写しがき = 「ここが目で……」といった思いこみがなく、自然に写しがきできます！)

チャレンジ!

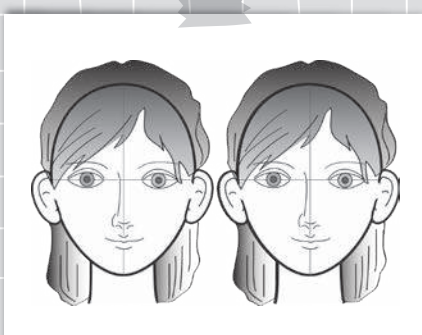
- ②9 レタリング ローマ字
- ③0 シンボルマークデザイン
- ③1 ユニフォームデザイン
- ③2 切手デザイン

ヒント

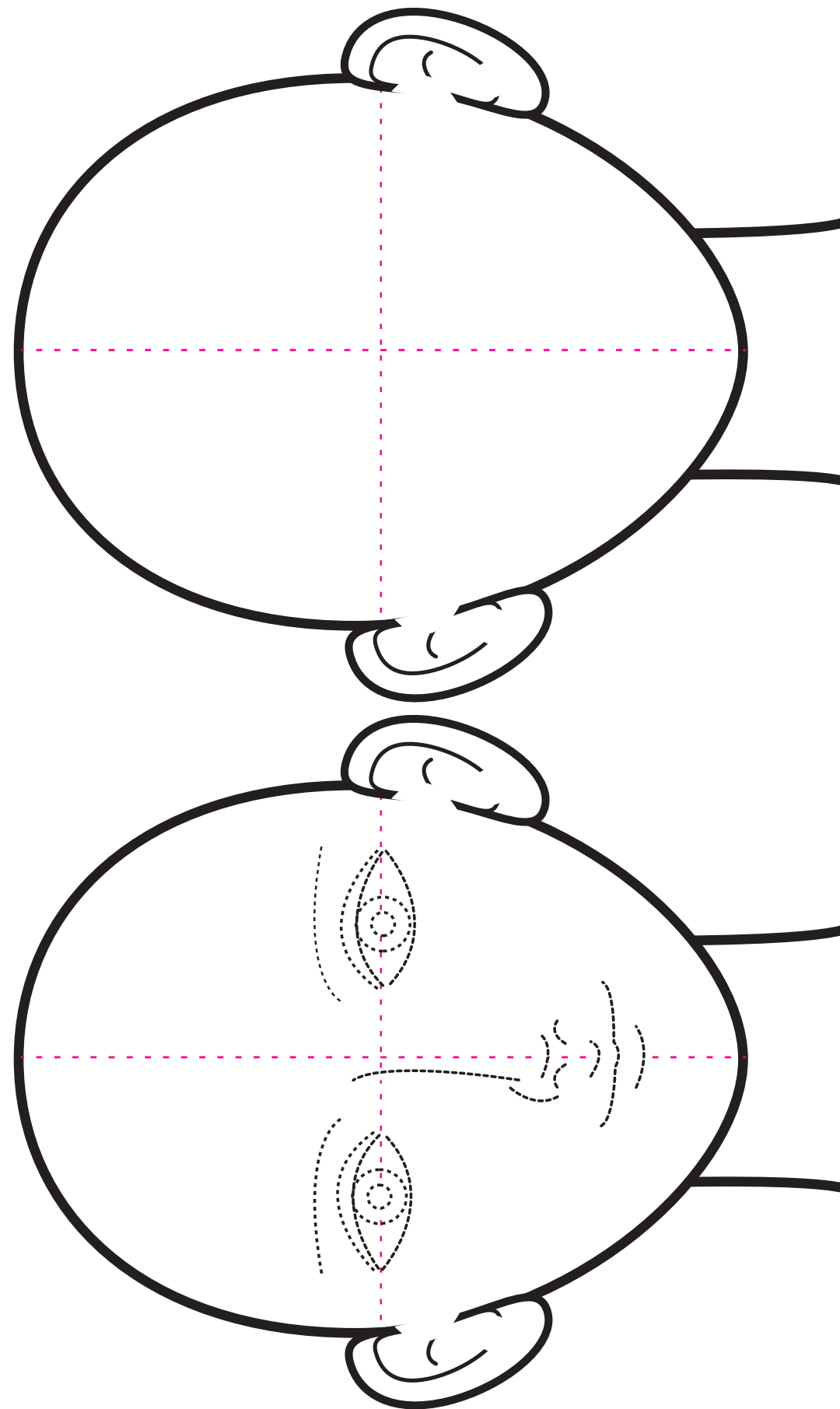
何度も、見本を見て、写しがきをする。「見本 ↔ 作品 (写しがき)」が自然にチェックできるようになります！
これが、絵をかくのがうまくなる一歩です！

チェックポイント

- なぞりがきが、はみ出さずにかけた
- なぞりがきを見て、かき写すことができた
- なぞりがきと同じように顔の部分がかけた



完成例



年	組	名前
---	---	----